

令和4年度 第2回中央区地域公共交通会議

日時：令和5年1月16日（月）10：00～

場所：中央区役所8階 大会議室

I. 議事

1. 開会
2. 挨拶
3. 議事
 - (1) 江戸バスに関する利用実態
 - (2) 江戸バスルート変更案
 - (3) 停留所設置箇所案
 - (4) 今後のスケジュール
 - (5) 江戸バスに関する報告
4. 閉会

II. 出席者

次頁の出席者名簿 参照

III. 配付資料

令和4年度 第2回中央区地域公共交通会議 議事次第

資料1 : 江戸バス利用者の属性

資料2 : 江戸バスルート変更案

資料3 : 停留所設置箇所案

資料4 : 江戸バスルート見直しに向けた全体スケジュール

資料5 : 江戸バスに関する報告

参考資料1 : 令和4年度 第1回地域公共交通会議議事要旨

参考資料2 : 令和4年度 中央区地域公共交通会議構成員名簿

＜出席者名簿＞

| 役職名 | 氏名 | 出欠 | 備考 |
|--|--------|----|---------------------------------|
| 国立大学法人東京海洋大学名誉教授 | 苦瀬 博仁 | ○ | |
| 国立大学法人宇都宮大学教授 | 大森 宣暁 | ○ | |
| 国土交通省関東運輸局東京運輸支局首席運輸企画専門官 | 清家 裕之 | ○ | |
| 国土交通省東京国道事務所交通対策課長 | 大野 貴史 | ○ | 代理出席：交通対策課建設専門官 池田 勝彦 |
| 東京都建設局第一建設事務所管理課長 | 小林 実 | ○ | |
| 警視庁交通部交通規制課課長代理 | 藤平 忠晴 | ○ | 代理出席：交通部交通規制課交通 環境対策係長 鈴木 裕祐 |
| 警視庁中央警察署交通課長 | 市河 康秀 | ○ | 代理出席：交通課課長代理 福田 みちる |
| 警視庁久松警察署交通課長 | 福田 正明 | × | 欠席 |
| 警視庁築地警察署交通課長 | 竹内 紀 | ○ | 代理出席：交通規制係長 藤井 泰明 |
| 警視庁月島警察署交通課長 | 三橋 仁美 | ○ | 代理出席：交通規制係長 井上 明美 |
| 東京都交通局自動車部計画課長 | 若田 瑞徳 | ○ | 代理出席：自動車部計画課課長代 理尾崎 弘一 |
| 日立自動車交通株式会社営業企画部長 | 關田 和弘 | ○ | |
| 一般社団法人東京バス協会乗合業務部長 | 米澤 暁裕 | ○ | |
| 東京都交通運輸産業労働組合協議会幹事バス部会事務長 (東京交通労働組合自動車部長) | 佐藤 尚宣 | ○ | |
| 京橋地域町会連合会会長 | 富田 正一 | × | 欠席 |
| 日本橋地域町会連合会会長 | 高橋 伸治 | ○ | |
| 月島地域町会連合会会長 | 輿石 智宏 | ○ | |
| 中央区商店街連合会会長 | 柴川 賢 | ○ | |
| 中央区工業団体連合会会長 | 森山 照明 | ○ | |
| 一般社団法人中央区観光協会会長 | 福原 有一 | × | 欠席 |
| 企画部長 | 浅沼 孝一郎 | ○ | |
| 総務部長 | 黒川 眞 | ○ | |
| 区民部長 | 濱田 徹 | ○ | |
| 福祉保健部長 | 田中 智彦 | ○ | |
| 都市整備部長 | 松岡 広亮 | ○ | |
| 教育委員会事務局次長 | 生島 憲 | ○ | |
| 環境土木部長 | 三留 一浩 | ○ | |

IV. 議事

1. 開会
2. 挨拶
3. 議事

- (1) 江戸バスに関する利用実態
- (2) 江戸バスルート変更案
- (3) 停留所設置箇所案

【事務局】

資料1、2、3説明

【關田委員】

資料3内「4.2.2 運行事業者による乗務員確保の取り組みについて」説明

意見・質問①

【大森委員】

ルートの変更案はこれでよいと思います。

南循環は晴海地区にルートを延伸することで所要時間が長くなることから、シニアセンター、晴海区民館等から乗車し勝どき駅等で降車している利用者の利用状況の変化について、継続的にモニタリングすることが重要だと思います。

意見・質問②

【苦瀬会長】

2024年に乗務員の労働基準が変更されます。乗務員の増員とルート延伸によって時刻表はどの程度変更されるのですか。

【事務局】

変更後の時刻表については今後検討を進めますが、20分間隔での運行は変えない方針です。

南循環はルート延伸により所要時間が19分増えるので時刻表を入念に検討し、定時性の確保に努めていきます。

乗務員の労働時間については、運行事業者である日立自動車交通とよく協議の上調整します。

意見・質問③

【米澤委員】

変更後には最大で乗務員が3名、車両が1台増加しますが、収支率に及ぼす影響はどの程度ですか。収支率が悪化することにより運行に影響がでないか心配です。

【事務局】

現状、江戸バスの運行には1年あたり約1億5,000万円の経費がかかっています。運賃収入が約5,000万円であり、残り1億円程度を区が補助しています。今回、南循環・北循環のルートを変更することにより、約3,000万円経費が増加すると見込んでいます。

今後まちびらきをする晴海地区の居住者は約1万2,000人と想定されるため、江戸バスの利用者は増加するのではないかと見込んでいます。晴海地区にはBRTや都営バスも乗り入れ予定であるため、このような交通手段との結節することで、利便性の向上を図っていきます。

(4) 今後のスケジュール

【事務局】

資料4説明

意見・質問④

【藤平委員(代理鈴木氏)】

警視庁実査は関東運輸局への申請前に行う必要があるので、スケジュール調整をしてください。

【苦瀬先生】

資料上、警視庁実査と関東運輸局への申請の前後関係が明確ではないので、ルート変更にあたり、関係者とよく相談し、手順の前後がないように進めてください。

(5) 江戸バスに関する報告

【事務局】

資料5説明

意見・質問⑤

【苦瀬会長】

中央区まるごとミュージアム開催時には通常時と比べて、どの程度江戸バスの利用者が増えていきますか。

【事務局】

通常時の利用者数は、北循環と南循環を合わせて、平日は約1,400人、休日は約1,000人です。中央区まるごとミュージアム開催日には約2,500人が利用し、通常時に比べて利用者は多くなっています。

4. 閉会

以 上